

# ジュン について

ひとりのために、  
つくる。



ひとり出版社、夏葉社。  
島田潤一郎の日常を追うドキュメンタリー

## 『ジュンについて』・田野隆太郎監督 映画と本の会

映画と本が融け合い、静かに心を揺さぶる一夜。

### Guest Speaker

田野隆太郎 映画『ジュンについて』製作・プロデュース・監督

### Moderator

磯井純充 まちライブラリー提唱者 / 一般社団法人まちライブラリー代表理事

2025 **9.20(土)**  
**19:00-21:00**

- ・参加費：お一人様 2,000 円（税込）ワンドリンク付き
- ・開催場所：TENOKA 蓼科  
長野県茅野市北山 字鹿山4026-2 東急リゾートタウン蓼科内
- ・イベントに関するお問い合わせ：0266-69-3230



申込みはこちら

秋の夜長  
森の中で語り合う  
映画のこと 本のこと  
あなたのこと

必要としている人に、いつか届けばいい。  
各地に小さな火を末長く灯していきたい。  
打ち上げ花火ではなく、焚き火のように。

映画監督 田野隆太郎

『ジュンについて』は、「ひとり出版社」の先駆けとして知られる  
夏葉社の島田潤一郎を追ったドキュメンタリー。  
編集・経理・発送作業・営業活動をすべて一人でこなす島田は、  
「何度も、読み返される本を。」をテーマに、誰かひとりの読者のために  
本をつくるという活動を続けている。  
そして、そんな島田に迫るのは、監督・撮影・編集・配給すべてを  
手がける「ひとり映画会社」である田野隆太郎監督。  
作品を受け取る誰かに 自分自身に  
誠実に向き合う二人のものづくりが共鳴する  
その先に見えてくるものとは  
まちライブラリーの提唱者であり、一人ひとりの「個」の力について説い  
てきた磯井をモデレーターに迎え、映画と本の魅力を語り合います。

## Program

19:00-20:00 映画『ジュンについて』上映(60分)

休憩

20:15-21:00 アフタートーク 田野隆太郎監督を囲んで

島田さんとの出会い・魅力

『本屋で待つ』に描かれた「ウィー東城店」の物語について  
ドリンクを片手に、映画の余韻を楽しみながら  
会場の皆さんと自由に語り合います。

『ジュンについて』 2024年 / 日本 / ドキュメンタリー / 16:9 / カラー / ステレオ / DCP / 127分

## Guest Speaker

田野隆太郎 RYUTARO TANO



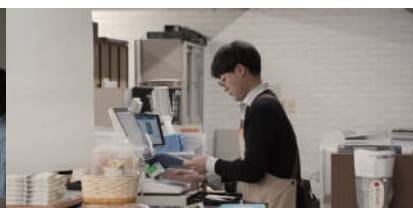
映画『ジュンについて』製作・プロデューサー・監督。1970年、岡山県倉敷市生まれ。多摩美術大学在学中に16ミリ映画を制作、卒業後はおもに阪本順治監督作品に参加。独立後はテレビや企業広告などの演出、教科書関連の執筆をしながら、オリジナル企画によるDVDや書籍を発表。2011年には、映像制作会社より依頼され、ドキュメンタリー映画『子たちの夏チェルノブイリと福島』を監督、劇場公開された。

## Moderator

磯井純充 YOSHIMITSU ISOI



1958年大阪市生まれ。大阪府立大学大学院経済学研究科博士後期課程修了。経済学博士。1981年森ビル株式会社に入社し「アーク都市塾」「六本木アカデミーヒルズ」などの文化・教育事業に従事。取締役広報室長などを歴任。2011年「まち塾@まちライブラリー」を開始。以降「まちライブラリー」の活動の運営・サポートを行う。『「まちライブラリー」の研究「個」が主役になれる社会的資本づくり』（みすず書房）他著書多数。



〈同時開催〉

9.21(日)  
13:30-16:00

映画の一部上映・スペシャル対談  
田野隆太郎（映画監督）×磯井純充（まちライブラリー）  
「ひとり〇〇」の魅力  
ひとりで起こす仕事や活動の可能性

参加費：1,000円（税込）  
定員：25名（要事前申込）  
会場：ワークラボハッ岳  
まちライブラリー@My Book Station茅野駅

申込みはこちら

